

2020年現役若手プロ野球選手への「セカンドキャリアに関するアンケート」結果

2020年11月8日～11月29日に開催された「第17回みやざきフェニックス・リーグ」(以下、「フェニックス・リーグ」)に参加したプロ野球12球団の選手に対して、引退後のセカンドキャリアに関するアンケートを実施しましたので、その結果を別紙のとおりお知らせいたします。

なお、本アンケートは「フェニックス・リーグ」に参加していた選手のみが対象となっているため、限定的な位置づけであることを前提に内容をご確認ください。

2020年現役若手プロ野球選手への「セカンドキャリア」に関するアンケート結果

- 対象：フェニックス・リーグに参加した12球団所属選手
256人配布・233人回収 回収率91.0%（※n数=233）

- 調査方法：無記名によるアンケート記入方式

【属性】

- 平均年齢：22.6歳

〔内訳〕

年齢	人数	割合
18～22歳	129名	55.4%
23～26歳	76名	32.6%
27～30歳	26名	11.2%
31歳以上	1名	0.4%
回答なし	1名	0.4%

- 12球団在籍平均年数：3.0年

- 入団前経歴：

〔内訳〕

経歴	人数	割合
高校	132名	56.7%
専門学校	0名	0.0%
大学	61名	26.2%
社会人	23名	9.9%
その他	11名	4.7%
回答なし	6名	2.6%

*割合に関して四捨五入の関係で100.1%になっています

- 回答者平均年俸：861.6万円(※中央値：650万円)
■独身・既婚比率：独身196名(84.1%)・既婚37名(15.9%)
■主要ポジション：

〔内訳〕

ポジション	人数	割合
投手	122名	52.4%
捕手	27名	11.6%
内野手	49名	21.0%
外野手	34名	14.6%
回答なし	1名	0.4%

【全体サマリー】 ※詳細別紙

■引退後の生活に不安を感じている選手：116名(49.8%)

■不安の要素：「進路」99名(85.3%)

■引退後どのような仕事をしてみたいか：「やってみたい」の回答数

〔内訳〕

内容	割合
会社経営者	16.3%
高校野球の指導者	15.5%
NPB12球団の監督・コーチ	14.6%
教員免許を取得して教師	9.9%
12球団のスカウト・スコアラー	9.4%

**2020年現役若手プロ野球選手への「セカンドキャリア」に関するアンケート結果
(別紙詳細)**

【引退後の進路について】

●設問1. 引退後の生活に不安を持っているか(n数=233)

〔内訳〕

要素	人数	割合
不安がある	116名	49.8%
不安はない	52名	22.3%
どちらともいえない	65名	27.9%
回答なし	0名	0.0%

■設問2. 不安な要素は何か。(設問1. で「不安がある」回答者への設問・複数回答可 n数=116)

〔内訳〕

要素	人数	割合
収入面(生活していけるか?)	13名	11.2%
進路(引退後、何をやっていけばいいか?)	99名	85.3%
野球を離れることによる「やりがい」喪失	5名	4.3%
世間体(親戚や友人などの反応)	4名	3.4%
その他	2名	1.7%
回答なし	3名	2.6%

■設問3. 引退後の進路について考えているか

〔内訳〕

要素	人数	割合
考えている	15名	6.4%
なんとなく考えている	83名	35.6%
考えていない	105名	45.1%
回答なし	30名	12.9%

■設問4. どのような職業がやってみたいか。

〔内訳〕

	やってみたい	興味がある	あまり やりたくない	やりたくない	回答なし
海外球団で現役続行	8.6%	22.3%	20.6%	39.1%	9.4%
独立リーグで現役続行	3.4%	12.4%	29.2%	46.4%	8.6%
社会人・クラブチームで現役続行	8.6%	41.6%	22.3%	22.3%	5.2%
海外球団の指導者	1.7%	10.7%	21.9%	54.1%	11.6%
独立リーグの指導者	0.9%	16.7%	27.9%	44.2%	10.3%
社会人・クラブチームの指導者	2.1%	32.2%	24.0%	32.2%	9.4%
ジュニアアカデミー等子どもの指導者	4.3%	38.2%	24.0%	24.9%	8.6%
高校野球の指導者	15.5%	46.8%	17.6%	15.5%	4.7%
大学野球の指導者	7.7%	40.3%	19.7%	23.6%	8.6%
12球団の監督・コーチ等指導者	14.6%	29.6%	24.0%	23.6%	8.2%
バッティングピッチャーなどの裏方	4.3%	27.9%	30.5%	28.3%	9.0%
12球団スカウト・スコアラー	9.4%	34.8%	22.7%	24.9%	8.2%
12球団の営業担当等 球団職員	9.0%	30.5%	28.3%	23.6%	8.6%
プロ野球解説者	4.3%	19.7%	29.6%	35.6%	10.7%
一般企業に就職(会社員)	7.7%	47.6%	24.5%	13.3%	6.9%
教員免許を取って教師	9.9%	24.0%	27.9%	30.0%	8.2%
警察官や市役所職員などの公務員	6.4%	25.3%	29.6%	29.2%	9.4%
会社経営者(独立・起業)	16.3%	42.1%	21.0%	14.2%	6.4%
他競技(クリケット・競輪等)へ転向	4.3%	9.9%	30.5%	44.6%	10.7%
大学・専門学校等への進学	5.2%	20.2%	23.6%	42.5%	8.6%

*四捨五入の関係で一部 100.1%・99.9%になっています

※「やってみたい」仕事：2019年との比較

2020年		2019年	
①会社経営者(独立・起業)	16.3%	①会社経営者(独立・起業)	21.4%
②高校野球の指導者	15.5%	②社会人・クラブチームで現役続行	16.3%
③NPB12球団の監督・コーチ	14.6%	③12球団の監督・コーチ等指導者	15.8%
④教員免許を取って教師	9.9%	③高校野球の指導者	15.8%
⑤12球団のスカウト・スコアラー	9.4%	⑤一般企業で会社員	13.5%
⑥12球団の営業など球団職員	9.0%	⑥大学野球の指導者	9.8%
⑦海外で現役続行	8.6%	⑦12球団スカウト・スコアラー	8.8%
⑦社会人・クラブチームで現役続行	8.6%	⑦教員免許を取って教師	8.8%
		⑦大学・専門学校へ進学	8.8%

※「やってみたい」仕事の推移

2020年	2019年	2018年	2017年	2016年	2015年	2014年	2013年	2012年	2011年
①会社経営者	①会社経営者	①一般企業社員	①高校野球指導者	①高校野球指導者	①高校野球指導者	①高校野球指導者	①高校野球指導者	①プロ野球指導者	①高校野球指導者
②高校野球指導者	②社会人で現役続行	②大学・社会人指導者	②プロ野球指導者	②大学・社会人指導者	②大学・社会人指導者	②大学・社会人指導者	②大学・社会人指導者	②高校野球指導者	②大学・社会人指導者
③12球団の監督・コーチ	③12球団の監督・コーチ	③社会人で現役続行	③大学・社会人指導者	③プロ野球指導者	③プロ野球指導者	③プロ野球指導者	③プロ野球指導者	③スカウト・スコアラー	③プロ野球指導者
④教員免許を取って教師	③高校野球指導者	④高校野球指導者	④海外で現役続行	④一般企業社員	④海外で現役続行	④海外で現役続行	④スカウト・スコアラー	④大学・社会人指導者	④アカデミー等子供指導者
⑤スカウト・スコアラー	⑤一般企業社員	⑤海外で現役続行	④飲食店等独立開業	⑤海外で現役続行	⑤スカウト・スコアラー	④スカウト・スコアラー	⑤飲食店等独立開業	⑤飲食店等独立開業	⑤スカウト・スコアラー

【学生野球資格回復について】

- 設問1. プロ・アマが主催する「学生野球資格回復研修」を受講すれば学生野球指導に携わることができていることを知っているか。

〔内訳〕

要素	人数	割合
手続きまで良く知っている	12名	5.2%
聞いたことはあるが詳細は知らない	156名	67.0%
まったく知らない	59名	25.3%
回答なし	6名	2.6%

*割合に関して四捨五入の関係で100.1%になっています

- 設問2. 「学生野球資格回復研修」を受講し、資格を回復したいか。

〔内訳〕

要素	人数	割合
ぜひ受講したい	40名	17.2%
機会があったら受講したい	103名	44.2%
受講しない	30名	12.9%
考えたことがなかったので分からない	54名	23.2%
回答なし	6名	2.6%

*割合に関して四捨五入の関係で100.1%になっています

※「ぜひ受講したい」「機会があったら受講したい」推移

要素	2020年	2019年	2018年	2017年
ぜひ受講したい	17.2%	14.0%	13.5%	16.0%
機会があったら受講したい	44.2%	39.5%	47.6%	44.0%
合計	61.4%	53.5%	61.1%	60.0%

■設問3. どのような形で学生野球にかかわりたいか。(設問2. で「ぜひ受講したい」「機会があったら受講したい」回答者への設問 n数=143)

〔内訳〕

要素	人数	割合
監督として野球部を率いたい	32名	22.4%
コーチ等指導の一部を担いたい	55名	38.5%
野球を通して学生と触れ合いたい	42名	29.4%
わからない	12名	8.4%
回答なし	2名	1.4%

*割合に関して四捨五入の関係で 100.1%になっています

※「どのような形で学生野球にかかわりたいか」推移

	2020年	2019年	2018年	2017年
監督として野球部を率いたい	22.4%	29.6%	22.1%	25.7%
コーチ等指導の一部を担いたい	38.5%	28.7%	44.2%	52.1%
野球を通して学生と触れ合いたい	29.4%	35.7%	14.9%	15.0%
わからない	8.4%	5.2%	18.8%	5.0%
回答なし	1.4%	0.9%	0%	2.1%